

かがやき新聞 北区

平成29年6月号

今月のトピック

■北区民ふれあいまつり2017

6月4日、快晴の中、北区役所東隣の「京都府立清明高等学校」で「北区民ふれあいまつり」が開催されました。三学区揃って出展され、私も参加させて頂きました。小野郷学区は「よもぎもち」の実演・販売を行いました。開始直後から店舗前は長蛇の列になり、売り切れまで途切れることがありませんでした。



店舗のすぐそばで餅つきの実演を行っており、集客効果はすごかったです。餅つきには小野郷の駐在さんも参加してくださいました。



中川学区は、北山杉などの地域の魅力を発信する展示コーナーの出店を行い、お客さんは興味深く、



ご覧になっていました。雲ヶ畑学区は「鹿肉コロッケ」や「山椒」などの販売をされました。こちらにも列が途切れず、早々に売り切れ、という状況でした。販売時間がお昼前ということもあり、コロッケの揚がるにおいに惹きつけられた方が多かったのではないのでしょうか。私も鹿肉コロッケは楽しみにしていたのですが、買いに行ったら時にはすでに売り切れという状態。来年こそ是非、食べさせていただきます。

かがやき隊活動報告

■小野郷移住促進委員会

小野郷では、移住者を呼ぶために、小野郷移住促進委員会が昨年から発足しています。昨年度では、どの家が空き家なのか調べたり、移住者へのインタビューなどを行いました。

5月は今年度の活動の方針を決める会議を行っています。おおまかに、

- ・ 空き家持ち主の意向の聞き取り
 - ・ 移住についての情報発信
 - ・ 売却か貸出しを希望している3軒の空き家の利用検討
- を行う予定です。

また、京北移住センター経由で、「ご家族で小野郷に移住を検討している方がいる」と連絡を頂いていただきます。今後、小野郷に移住していただくよう、小野郷移住促進委員会で相談やご案内を行っていきます。

★ご連絡はこちらまで

京都市北部山間かがやき隊北区担当 金井亮介
Mail: kaqdc308@city.kyoto.lg.jp
tel: 075-406-2004

かがやき隊活動報告

■京北マルシェ見学

立命館大学で京北産の材料を使った弁当や菓子、野菜などを販売している、京北マルシェの見学に行きました。写真のよう



うに、大学の敷地内でテントを出しています。売れ行きはなかなかのようで、お昼の時間には買い求めるお客様がたくさんいました。50個あった弁当は完売、野菜なども半分くらい売れたようです。



小野郷では地域向けに弁当を作っている、今後このような展開もあるのかな…と考えたりしました。

各学区の取り組み

■中川地区、地域の実情調査



中川地区では、大谷大学と一緒に、住民やすさや文化といたった地域の実情調査を行っています。大谷大学では授業の一環として実施しており、毎週金曜日に大勢の学生さんが地域を回り、各家庭を訪問してお話を聞いています。

私が一緒に廻らせていただいた時は、中川の茶畑で茶摘み体験を行っていました。現在生産されていませんが、以前栽培していたものが野生化したようです。私も摘ませていただき、飲みましたが、とても香り高く、おいしいお茶でした。



北区のいきもの

自然が豊かな北山三学区では、少し歩くだけで様々ないきものを目にする事が出来ました。皆さんは十分ご存知かもしれませんが、特に目にとまったものを紹介させて下さい。

■カジカガエル



川の水が温もる5月頃、川辺から「フイーフイーフー」という鳥の様な鳴き声が聞こえます。きれいな声の正体は、一見地味なこの力工ルです。美しく、涼しげな鳴き声から和歌に詠まれ、夏の季語に使われました。

オスは川の浮石（水から出た石）の上に縄張りを作り、鳴き声でメスを呼びます。この習性のため、浮石のある開けた川にしか生息できず、河川改修等により数が減っています。

